

大学教育実践ジャーナル 編集要項

2009年1月
編集委員会

愛媛大学 教育・学生支援機構は、『大学教育実践ジャーナル』を編集・刊行するために以下の要項を定める。

1. 名 称：『大学教育実践ジャーナル』とする
2. 英語名称：Journal of Faculty and Staff Development in Higher Education
3. 刊行期日：年1回、毎年3月末日に刊行する
4. 編集委員会：愛媛大学教員をもって組織する
5. 編集委員長：教育・学生支援機構に所属する教員から一名を選出して充てる
6. 事務局：編集委員会事務局を教育・学生支援機構内におく
7. 執筆者：次のいずれかの条件を満たす者
 - ①愛媛大学の教職員及び大学院生
 - ②その他、編集委員会が認めた者
8. 構成
 - ①論文：大学教育に関わる論文
 - ②資料：国内外の大学教育に関する資料
 - ③活動報告：教育・学生支援機構の年間の活動報告
 - ④その他：編集委員会の判断による
9. 言語：原則として、日本語及び英語とする
10. 体裁：A4判横組みとする
11. 執筆規定：別に定める
12. 著作権：掲載論文の第3号より教育・学生支援機構に帰属する
13. 配布先：別に定める
14. その他必要な事項は、編集委員会がこれを定める

『大学教育実践ジャーナル』第8号原稿公募のお知らせ

2009年1月

『大学教育実践ジャーナル』編集委員会

教育・学生支援機構では、『大学教育実践ジャーナル』第8号に掲載する論文等を公募します。大学教育実践に関わる論文をふるってご応募ください。投稿規定、執筆要項につきましては、下記をご覧ください。

応募締切

2009年7月31日（金）17：00

原稿提出締切

2009年9月30日（水）17：00

刊行予定

2010年3月

連絡先

〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学 教育・学生支援機構

教育企画室

TEL：089-927-8922

E-mail：info@iec.ehime-u.ac.jp

投稿規定

2003年1月制定

2006年1月改定

1. 論文は他雑誌に未発表のものに限ります。投稿原稿は編集委員によって審査されます。
2. 論文原稿は12,000字を目処とし、横書きを原則とします。
3. 論文原稿は「執筆要項」に従い、和文または英文で記述してください。
4. 加除訂正の要求、記載順序の指定、構成などは編集委員会が行い、著者に連絡します。

留意事項

出版予算の都合上、応募締切日を設定します。論文題目を添えて、期日までに上記連絡先までお申し込み下さい。

執 筆 要 項

2003年1月制定

2004年1月改定

2005年1月改定

1. 原稿の提出

- ・原稿には、MS-DOSもしくはMacintoshのテキストファイルによるフロッピーディスクを添付してください。原稿用紙による提出は受け付けられません。
- ・図表がある場合は、そのままもしくは縮小・拡大のみを行いますので、原版となりうるものを提出してください。
- ・原稿表紙には、執筆者の名前・所属及び表題を和文と英文で表記してください。
- ・割付についてとくに希望がある場合は、割付用紙も添付してください。
- ・原稿は、大学教育実践ジャーナルの編集委員に送付してください。

2. 図 表

- ・別紙に掲載される図表には、表題、見出し、ナンバーを必ずつけて論文中に挿入箇所を指定してください。
- ・縮小拡大を希望する場合は、1頁大、1/2頁、など頁に占める割合で表示してください。

3. 出 典

- ・引用した文章の直後に（松久1998）または（Matsuhisa1998）のように、著者、出版年次を（同年次に複数の論文がある場合は、a, b, cの区分をつけて）し、論文末に文献名・出版雑誌名、巻号、頁などを執筆者名の順（アルファベット順）に記入してください。
- ・文献名は、雑誌の場合も号数のほかに発行年次をつけてください。
- ・詳細は以下の例を参考にしてください。

例：

松久勝利（2000）「クレーのイメージをどう伝えるか」、『芸術教育』22, 125-139

山本久雄（1998）『授業アンケートの歴史』、四国出版

Sato, H. (1997) "Higher Education Reform in China" *Journal of Higher Education in Asia* 35(2), 233-245

Yamamoto, H. (2001) "Teaching Profession" in Johnson, A. ed., *Teaching and Learning in U. S. and Japan*. New York: Median Press

和文の場合は、雑誌・単行本の雑誌名・タイトルは「 』で囲み、論文題名・章題は「 」で囲む。

英文の場合は、雑誌名はイタリック、単行本名は標準書体とし、論文題名・章題は“ ”で囲む。巻、頁のあとはいったんピリオドで切り、Tokyo: Kodanshaのように地名と出版社名を記す。単行本には必ず出版社名を記すこと。

4. 注

注は、論文末にまとめて掲載します。通し番号をつけてください。

5. 抜き刷り

- ・投稿者には30部までは無料で提供致します。増刷を希望する方は個人の実費負担となります。校了時まで編集委員までお伝えください。

6. その他

- ・本誌第2号より、国立情報学研究所を通じて、掲載論文を電子化し、全国に提供することになりました。このため、第3号より、掲載論文の著作権は発行機関である愛媛大学 教育・学生支援機構に帰属することになりますので、ご了承ください。